

行政効果報告(助成研究成果追跡資料) Web 登録について

本報告は、特に短期間で現れにくい研究の成果を継続的に追跡して評価することを目的として研究終了年度から5年間随時データの更新をお願いしております。

登録されたデータは厚生労働科学研究成果データベースより公開され、取りまとめ結果は、厚生科学審議会科学技術部会での評価資料とし、研究事業のあり方や、採択方法の検討資料として活用いたします。

既にご登録いただいている方におかれましても、その後、当該研究に基づいた新たな成果が得られました場合は、その都度データの更新をお願いいたします。また本報告は、今後とも定期的に集計して厚生科学審議会科学技術部会へ報告し、評価を受ける予定ですので、データを未登録の方はご登録をよろしくお願いいたします。

○ 登録・更新対象

厚生労働科学研究

新規登録対象： 令和5(2023)年度が終了年度にあたる研究課題

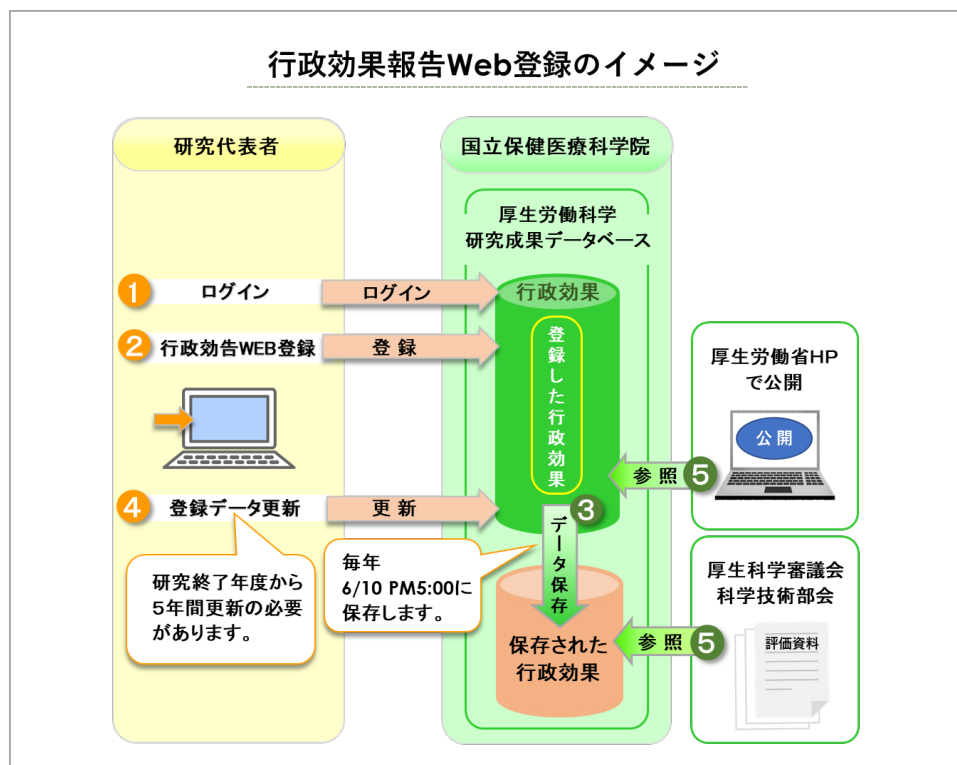
(研究期間が令和5(2023)年度のみ課題を含む)

更新対象： 令和1(2019)年度から令和4(2022)年度が終了年度にあたる研究課題

(研究期間が単年度の課題を含む)

○ 登録について

- * 毎年6月10日 PM 5:00 時点で登録済みとなっているデータを本システムに保存いたします。1年ごとの追跡評価を可能にするためデータの保存は毎年同日時に行います。研究終了後から登録時までの成果について要約してご登録ください。(「○ 登録事項」参照。)
- 保存日時を過ぎた後もデータの登録は可能です。
- * 登録データは厚生労働科学研究成果データベースから公開されます。



○ 登録事項

1. 【成果】

下記の 1-1～1-5 については、各項目 200 文字程度で記述してください。(最大 250 文字まで記述可能。)

各項目の入力は必須になります。特記事項がない場合は、その旨を記述してください。

1-1 専門的・学術的観点からの成果 (必須)

専門的・学術的観点から下記の事項を記述してください。

- (1) 研究成果
- (2) 研究成果の学術的・国際的・社会的意義

【例】

〇〇病のレジストリの臨床情報、生体試料を分析して、新しいバイオマーカーの候補を見出した。このマーカーは精度が高く、かつ簡便に測定できるため、早期の実用化が期待される。成果は□□等の雑誌に掲載され、国内外から大きな反響があった。

1-2 臨床的観点からの成果 (必須)

臨床的観点から下記の事項を記述してください。

- (1) 研究成果
- (2) 研究成果の臨床的・国際的・社会的意義

【例】

〇〇病の新たな病因遺伝子が発見されたことを踏まえて、現行の診断基準を改訂した。この遺伝子検査が保険適用されたため、新しい診断基準を臨床現場で使用することにより患者の早期発見・早期治療が可能になった。

1-3 ガイドライン等の開発 (必須)

ガイドライン等の開発について記述してください。審議会等で参考にされた場合は、具体的に審議会名、年月日を記載してください。

【例】

〇〇病予防のための保健活動ガイドラインを作成した。本ガイドラインは YYYY 年 MM 月 DD 日の□□審議会で検討され、来年度から全国の地方自治体に普及され、活用されることとなった。

1-4 その他行政的観点からの成果 (必須)

行政的観点・期待される厚生労働行政に対する貢献度等を実例により説明してください。(審議会資料、予算要求策定の基礎資料としての活用予定などを含む。)

【例】

〇〇病の全国疫学調査を実施し、患者数、危険因子、予後因子などを明らかにした。これらの成果は YYYY 年 MM 月 DD 日の□□審議会の資料として活用され、〇〇病対策の効果的な推進に貢献した。

1-5 その他のインパクト（必須）

その他の社会的インパクトを記述してください。

特許の出願及び取得状況や、一般への普及・啓発活動等（パンフレット作成・講演・シンポジウム開催・研究成果が分かるホームページの作成・新聞または雑誌に記事として掲載など）も、予定を含めて記述してください。

【例】

簡便に〇〇のタンパク質を検出できる□□の開発について△△新聞(YYYY年MM月DD日朝刊1面)に掲載された。

2. 【発表件数】

本研究課題における研究班全体の成果の発表状況（予定を含む）を下記の分類別に入力してください。

2-1 原著論文（必須）

各専門領域で発表した論文より原著論文と考えられる論文の件数を記載してください。

（【主な原著論文 20 編】記載分を含む）

原著論文のうち「ピアレビューにより査読された原著論文と短報」は【主な原著論文 20 編】に詳細を記載してください。

- (1) 和文
- (2) 英文等

2-2 その他の論文（必須）

- (1) 和文
- (2) 英文等

2-3 学会発表（必須）

- (1) 国内学会
- (2) 国際学会等

2-4 その他の成果（必須）

特許の出願および取得状況の件数を項目別に記載してください。

- (1) 特許 出願
- (2) 特許 取得
- (3) 施策への反映件数

＊ 施策への反映状況・件数は幅広く記載してください。全国的なスタンダードを提示した、審議会で議論された、新事業の契機となった、法律等作成につながった、ガイドラインを作成したなど、それぞれ1件と数えて件数を記載してください。

＊ 件数を記載した場合は、備考欄にどのように計上したか端的に記載してください。

(4) 普及・啓発活動

＊ 普及・啓発活動の件数は幅広く記載してください。講演・シンポジウム開催・マスコミ発表・研究成果が分かるホームページの作成など、それぞれ1件と数えて件数を記載してください。

＊ 件数を記載した場合は、備考欄にどのように計上したか端的に記載してください。

※ 上記(3)(4)は、令和3年度報告より0以外の件数を記載した場合、備考欄への記載が必須となります。

た。過年度に登録された情報につきましても、更新の際には必須となりますのでご注意ください。

3. 【特許】

特許の出願および取得別に下記の事項を記載してください。

- (1) 特許の名称
- (2) 発明者名
- (3) 権利者名
- (4) 特許番号

＊ 出願には「出願番号」のみ、取得には「出願番号」「特許番号」のいずれも記載してください。

出願番号例：特願 2012-209012

特許番号例：特許第 3751326 号

- (5) 国内外別
- (6) 出願年月日
- (7) 取得年月日（「取得」のみ記載）

＊ 特許の出願・取得は、各4件まで登録が可能です。なお、登録に優先順位の規定はありません。

4. 【主な原著論文20編】

下記の条件に該当する主な原著論文20編の書誌的事項および掲載論文のデジタルオブジェクト識別子(DOI: Digital Object Identifiers)を記載してください。

- (1) ピアレビューにより査読された原著論文と短報
- (2) 厚生労働科学研究費の補助を受けたことが明記されたもの